

申請者	学科名	造形デザイン学科	職名	教授	氏名	難波 久美子 印
調査研究課題	天然素材テキスタイルの商品開発に関する研究 III					
交付決定額	1.					
調査研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	難波久美子	デザイン学部・教授	テキスタイル	リーダー	
	分担者	山下 明美 中島 伸佳 國籐 勝士	デザイン学部・教授 保健福祉学部・准教授 岡山県工業技術センター・研究員	色彩学 生物学 染色加工	色彩・デザイン 生物学関連（染色法） 染色性能試験	
調査研究実績の概要	<p>岡山県下の地域資源である繊維産業への支援を目的に、今年度は、過去研究で得た成果（アンケート調査結果分析、ソックス編み工程の理解）をもとに、「マーケットを意識した商品開発」をテーマに、岡山市のセレクトショップよりの助言を参考に「自社ブランド」として扱いたいようなエコロジカルで魅力的なテキスタイルの商品開発を研究し、複数種の試作制作を行った。</p>					
（地域貢献への反映を踏まえて記述のこと）	<ol style="list-style-type: none"> 1. エコでありながらも、草木染めの色の楽しさや美しさを主軸として、現代感覚やデザインマインドを反映させた商品企画研究をおこなった。 2. 岡山県特産の材料（赤米、黒豆）が、染料として商品企画に応用できるか、試験的に染色し耐光堅牢度を調査した。 3. 天然素材商品の特性への理解を図るために、また、商品の良さをより効果的にアピールするために、販売促進について研究しプロトタイプを作成した。 					

<p>調査研究実績の概要</p> <p>（地域貢献への反映を踏まえて記述のこと）</p>	<p>【実施スケジュール】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マーケットリサーチ・関係者意見収集。（山下・難波）6月～8月 2. 企画決定。（難波）9月 3. 染料染色実験。 6月～1月 4. 染色・撚糸。（難波・中島）8月～10月 5. 試作製作。（難波）1月～3月 6. 研究成果：研究発表による意見徴収。（難波・山下）12月 7. 堅牢度試験：（光・摩擦・汗・洗濯）実施。（工業技術センター）2月 8. 販売促進グッズの研究。（難波）2～3月 9. 研究成果：資料のとりまとめ。（難波）3月 <ul style="list-style-type: none"> • 天然素材の色彩（草木染め）を、引き揃える糸番手を或る幅で変化させ編んでゆるくようデザインすることで、既成商品にはない、色や厚みのニュアンスを創り出すことができた。使用素材を所以とするエコロジカルなアイテムのみならず、視覚的にも触覚的にもよりアピールできる商品へ近づけたと考える。また、販売促進については、今年度開始したばかりであり更なる改善が必要であるが、購入シーンの設定等により「作成物」と「商品企画」の関連性を作ることができた。 • 岡山県由来の赤米（総社地区）と黒豆（岡山県北部）について、染料としての使用が適うかを調べるために、染色実験を行い対光堅牢度試験を実施した。結果は、赤米は比較的堅牢度が高く、今後はその色相獲得に関する研究が待たれる。黒豆の堅牢度はあまり良く無かった。しかし、双方ともに色相獲得のための染色法や堅牢度の改善案についてのヒントが得られたので、来年度に生かしてゆけると考える。 • この研究を発端として、今年度、岡山市の企業と共同研究が行われた。今までの研究成果と継続性が認められたと考える。これを足がかりに商品販路を得ることができれば、更なる地域貢献へと結びつけることができるであろう。
<p>成果資料目録</p>	<p>別添資料一式 （A4用紙 20枚）</p> <p style="text-align: right;">（成果資料等があれば添付すること。）</p>